

NZ留学を終えて

湧別高校2年 三室 萌

私はニュージーランドに行って良かったと心から思いました。行く前は準備の大変さや英語の難しさで行くのが嫌だなんて少しだけ思いました。女子組のグループラインで相談し合いながら何とか準備し、楽しみだと思えるようになりました。事前研修の時よりもさやかやななちゃんも話しに入ってくれて、行きのバスから既にとても楽しんでいました。

手荷物検査や出国審査を何とか乗り越えて、日本とさよならし、オークランド行きの飛行機に乗りました。ももかとななちゃんの間座って、通路を挟んで3人がいました。大人たちが割と遠くでした。ロングフライトだったので近くにまとまって座るのかと思っていました。機内は既に英語のみの世界だったのでビクビクしていました。乱気流でシートベルト着用のサインが全然消えなくて、席から立てないし、イスを倒せなくてとても辛かったです。そんな中でも立ったり、イスを倒したりしている外国人を見て、日本との違いを発見しました。他にも、食事のときはリクライニングを元に戻してとアナウンスがあったのに前の人が戻してくれなくて、日本と違って周りのことを考えない人が多かったです。夜は全く眠れませんでした。

やっと到着したオークランドでは時間が押して荷物を預ける所が変わったり、レーンが壊れて預けられなかったりと大変でした。無事クライストチャーチに着いたと思ったらキャリーバックが届いてなくて、とても不安になりました。結局ホームステイ1日目はリュックのみでの生活となりました。「外国はこんな普通だよ」と言われとてもびっくりしたし、日本がとても安心できると改めて思いました。

ホームステイはとても大変でした。ニュージーランドは、くつをぬがない、ガラス張りのシャワールーム、床に座ることがない、食洗機で食器を洗うなど違うことがたくさんありました。でもこれらのことで特に困りはしませんでした。ただ、ホストファミリーとコミュニケーションがなかなか取れず、今とても後悔しています。

ダーフィールドハイスクールでの生活では湧別高校との違いをたくさん見つけました。見つけることを目標にしていたので、達成できたと思います。まず1日5時間に1番びっくりしました。とてもうらやましいです。そして、モーニングティータイムとランチタイムの生徒の自由さにもびっくりしました。バスケットボール、サッカーをしたり、寝ていたり、好きな所で好きなことをしていました。ろう下がなく、敷地に建物があり、外を移動し外で休むシステムでした。雨の日はどうするのだろうと疑問に思いました。

パートナーのクラスでは家庭科の調理実習と地理、数学、STCのような授業を受けました。留学生に慣れているようで全く何もなかったです。とても暇な1時間は日本との違い探しに没頭していました。発見できたのは授業中PCや携帯の使用、席の自由、先生が軽装だったことなどです。フリーダムでとても楽しく気に入りました。

あっという間のホームステイが終わり、たくさんの思い出ができました。そしてオーク

ランドに戻って1泊。お昼のお店がクローズしているハプニングもありましたが、それも思い出です。

今回、このメンバーでニュージーランドに行けて本当に良かったと思っています。パパやお父ちゃんをはじめこのメンバーでたくさんの経験をして、助け合って、たくさん笑ってとてもたくさんの思い出ができました。最後の方は英語も聞き取れるようになってきたり、たくさんの違いを発見したり、色々な物を食べたりと目標も達成することができました。たくさんハプニングあったけれど、何とかなっだし、携帯がなくても平気だっだし、英語も何とか通じていたと思います。「行動すれば何とかなる」と勉強になりました。本当に、本当に楽しかったし、思い出になったし、成長できたと思います。